

SlashGuard 取付け説明書

平素は、弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
 部品の取付け前に、説明書をよくお読みいただき、商品内容のご確認をお願いいたします。
 万一 お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店 もしくは 弊社までご連絡下さいますよう
 お願いいたします。

SUZUKI Bandit1250(EBL-GW72A)

(サブフレームタイプ / サブフレーム無しタイプ)

安全上のご注意



警告

- ・本説明書は確かな知識と技術をもったメカニック（メーカー発行のサービスマニュアルに基づく）またはそれに相当する人を対象に作成しています。

パーツ明細

スラッシュガード本体 (右)	x1	M12 袋ナット	x2 ⑦ (サブ付のみ) 350
スラッシュガード本体 (左)	x1	M10 フランジナット	x2 ⑧ 250
ボルト M12x295mm (P1.50)	x1 ① (サブ付のみ) 1200	M12 平ワッシャー	x2 ⑨ (サブ付のみ) 70
M10x270mm (P1.50)	x1 ② 350	M10 平ワッシャー	x2 ⑩ 50
フランジボルト M8x60	x1 ③ 150	M8 平ワッシャー	x3 ⑪ 40
フランジボルト M8x35	x1 ④ 100	カラ-M12 用 55mm	x2 ⑫ (サブ付のみ) 400
フランジボルト M8x20	x1 ⑤ 80	カラ-M10 用 35mm	x1 ⑬ 350
ラバー	x2 ⑥ 350	カラ-M8 用 35mm	x1 ⑭ 300
		M12S ワッシャー	x2 ⑮ (サブ付のみ) 70

取付順序

1. メインスタンドを立て、左右のフレームカバーを取り外し、エンジン下側にジャッキ等でエンジンを支える。
2. 左側エンジンプロケットアウターカバーを取り外し、レギュレートレクチファイヤーの取付ボルト（図に示す）を取り外し (a) のノーマルボルトを①のボルトと交換する。レギュレートレクチファイヤーを固定する。（サブ付のみ）
3. 右側 (d) のノーマルボルトを取り外し②のボルトと交換し、通しボルト裏側に⑩のワッシャーを入れ⑧のナットを仮止めする。
4. 右側 (e) のボルトに⑫のカラーを入れ、スラッシュガード本体ステーを (e) に差し込み⑨平ワッシャー⑮S ワッシャーを入れ⑦のナットで仮止めする。（サブ付のみ）
5. 右側 (d) のボルトに③のカラーを入れ、スラッシュガード本体を差し込み⑩のワッシャーを入れ、⑧のナットで仮止めする。
6. (f) のフレームゴムキャップを取り外し、スラッシュガードステーに⑪の平ワッシャーを入れ⑤のボルトで仮止めする。その時、図に示す位置にラバーを挟み込みます。
7. 左側 (a) のボルトに⑫のカラーを入れ、スラッシュガード本体を差し込み、⑨平ワッシャー⑮S ワッシャーを入れ⑦のナットで仮止めする。（サブ付のみ）
8. (b) のノーマルボルトを取り外し、スラッシュガード取付ステー下側に⑭のカラーを入れ、③のボルトで仮止めする。
9. (c) にスラッシュガード本体ステー合わせ⑪の平ワッシャーを入れ、④のボルトで仮止めする。
図に示す位置にラバーを挟み込みます。
10. スラッシュガード各取付位置を確認して本締めをします。
11. エンジンプロケットアウターカバーを取り付ける。（サブ付のみ）